



世界に希望を生み出そう

RI 会長テーマ

2023～2024 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 紀室 綾子

副会長 松田 福美

幹 事 三田地大悟



= 会長指針 =

希望を胸に心ひとつに

．．． 例 会 記 録 ．．．

12月第2例会 2023年12月14日(木)

ソング : 奉仕の理想

本日出席率 : 63.64% 前回修正100後% (メークアップ 15名) (報告者 菅野嘉洋会員)

★ 会長の時間 : 紀室綾子会長



まず初めに、先日の歳末助け合い募金運動に参加いただきました皆様に心から感謝申し上げます。インター店担当の皆さんは、風が冷たく手足も凍るような寒さの中での活動でしたが、新沼達央会員(マイヤさん)のお心遣いで温かいお茶を提供いただきました。また元会員の佐藤良さんからのホカロンなど景品の差し入れもあり、助け合い運動前の助け合いに心が温まりました。

また、募金運動に参加してくれた東高校の皆さん、そして顧問の先生方にも心から感謝いたします。

歳末という特別な季節、皆さんが集めてくれた募金は、社協を通じて本当に必要な方々に届けられることと思います。そして、そのお金が誰かの笑顔につながることを願っております。また本日、鈴木信夫会員にご協力いただきまして生徒さん達と一緒に集めた善意を社協に届けてまいりました。金額は119,157円です。

東海新報さんが取材にいらしていましたので、後日掲載されると思います。

私たちロータリークラブは、奉仕の精神を大切に、地域社会に貢献することを使命としているわけですが、東高校の皆さんのような若い力が、その使命をより力強くしてくれることをうれしく思います。そしてまた「年金生活だから少しでごめんなさい。」と言って募金をしてくださった方もおり、個々の立場や年齢を超え、協力し合い、助け合いながら社会をより良くしていこうとするこの奉仕活動は、本当に素晴らしいものだと実感いたしました。

ただ、ここにも少子化の影響が表れているように感じました。生徒さんの参加が少なく、寂しさも感じましたし、いまだ一年生のインターアクトが誕生しておらず、活動が今後も続いていくことを願うばかりです。

大洋学園でのクリスマスパーティーは、生徒さん2名と顧問の先生、そして学園の小学生以下の参加で、アットホームで温かな雰囲気で行われました。小規模ながらも、生徒さんたちの心のこもったプレゼントに喜ぶ子ども達も微笑ましく、心に残るものがありました。

子ども達は玄関先まで見送ってくれ、特に若い年齢でもあり東高校のお姉さん二人との別れを惜しむような光景も見受けられました。4年ぶりの開催でありながら、30分程の交流会でしたが、その短い時間でも心温まる支援の素晴らしさを感じました。

12月の上期を締めくくるこのプログラムは、インターアクト生との協力を通じて、奉仕の精神の原点を再確認した意味深い機会となりました。

ご協力いただいたすべての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

盛岡ロータリークラブより 創立85周年記念式典と祝賀会の案内が届いています。

日時 令和6年2月24日(土) 受付開始 15時～ 開会点鐘 16時
場所 盛岡グランドホテル 登録料 15,000円
締め切 1月19日

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆
忘年会



司会：藤原親睦委員長



開会のことば：新沼福三会員



乾杯の音頭：山口 徹次期会長



乾～杯～





浜田会員を通し
謎の人物から花束が・・・



手に手つないでを合唱し、お開き

中締め：浜田浩誠会員

歳末助け合い募金新聞記事

19・20日の昼休みに学校内でも募金活動を行い
集計したもの21日社会福祉協議会へ届けてきました。

